



令和7年度 総合社会情報研究科 入学要項

働きながら学べる通信制大学院

博士前期課程(2年制)

国際情報専攻

文化情報専攻

人間科学専攻

博士前期課程(2年制) 出願期間

第1期 令和6年10月10日(木) ~ 10月23日(水)

第2期 令和7年1月9日(木) ~ 1月22日(水)

第3期 令和7年2月13日(木) ~ 2月19日(水)

博士後期課程(3年制)

総合社会情報専攻

博士後期課程(3年制) 出願期間

令和7年1月23日(木) ~ 2月5日(水)

目次

アドミッション・ポリシー	1
出願から入学手続きまでの流れ	2
出願前の事前相談について	3
入学検定料について	4
出願先について	4
博士前期課程(2年制)	5
1 募集人数	5
2 入学試験日程	5
3 出願資格	5
4 出願書類	6
5 入学試験科目	6
6 入学試験	7
7 合格発表	7
8 入学手続	8
9 入学に伴う納入金	8
博士後期課程(3年制)	9
1 募集人数	9
2 入学試験日程	9
3 出願資格	9
4 出願書類	10
5 入学試験	11
6 合格発表	11
7 入学手続	12
8 入学に伴う納入金	12

アドミッション・ポリシー

博士前期課程

通信制の独立大学院として、現代社会の種々の活動領域で仕事や研究に従事しながら、高度な専門性を身につけ、新しい道を切り拓らき、その分野をリードしていけるような人材を受け入れる。受け入れに当たっては、以下の2つの観点から、本研究科での学術生活で求められる①知識・能力、②思考力・判断力・表現力、③主体的で協調的な態度について判断する。

- (1) 論文試験により、各専攻分野について学士程度の知識をもち、提示された課題について所定の時間内に論理的に思考し、結論をどのようにするかを判断し、それらを文章として表現することを求める。
- (2) 面接試験により、より専門的な知識の習得、理解力、判断力、問題解決能力、リーダーシップ力、コミュニケーション力、自律的研究遂行能力を身に付ける可能性があるかどうかについて判定する。

上記の方針のもと、各専攻は次のような学生を歓迎する。

国際情報専攻

国際情勢の帰趨と世界と日本のあり方に対する広い視野と鋭敏な感覚を持ち、経営・経済・政治・行政・国際関係・言論等の分野で、指導的かつ先端的な役割を担う人材として、国際化・グローバル化の現代課題に自主的に取り組むことを目指すもの。

文化情報専攻

言語と文化の教育、文化翻訳、異文化間コミュニケーション等の領域において文化の受信・発信・媒介のエキスパートとして、より良いグローバル・コミュニティの創生に寄与することを目指すもの。

人間科学専攻

思想・教育・心理・医療・安全・スポーツ科学にいたる諸領域において、現代社会に内在する問題について論考し、問題解決に取り組むことを目指すもの。

博士後期課程

高度な専門性と総合性をもつ研究者及び職業人を育成するため、以下の3点を満たす学生を求めている。

1. 各分野の専門家として、当該分野の知識・技能を十分有する学生。
2. 当該分野の発展に寄与するために、思考力・判断力・表現力に優れ、オリジナルな研究が遂行できる学生。
3. 他分野とも共同して研究ができ、社会貢献に意欲的な学生。

出願から入学手続きまでの流れ

1

出願資格の有無・出願期間・入試日程等を確認する

2

出願前に事前相談を行う(事前相談の詳細は3ページ参照)

3

入学検定料を納入する

出願書類の1つとして、入学検定料納入証明が必要です

4

出願書類を送付する

出願書類は簡易書留郵便にて、期日までに送付してください

5

入学試験を受験する

6

合格発表を確認する

発表は、ホームページに掲載及び郵送で通知します

7

期日までに入学手続き金を納入し、入学手続きを行う

合格通知に振込用紙を同封しています

二重学籍の禁止について

学校教育法に定める短期大学・大学・大学院に在籍している方は、本学には入学できません。ただし、科目履修生については、二重学籍の対象から除きます。

なお、大学等によっては、科目履修生でも二重学籍として捉える場合がありますので、在籍している大学等に、本学との併行した履修が可能か確認してください。

出願前の事前相談について

本学では、出願前に事前相談を必須としており、指導教員と研究内容の確認を行います。
事前相談の流れや詳細については、本学ホームページにて記載しておりますので、ご確認ください。



事前相談受付締切日

博士前期課程(2年制)			博士後期課程(3年制)	
第1期	令和6年10月16日(水)	まで	令和7年1月29日(水)まで	
第2期	令和7年1月17日(金)	まで		
第3期	令和7年2月12日(水)	まで		

申込方法

事前相談申込フォームより、以下の情報を記載の上、お申し込みください。

- 氏名(カナ氏名)
- 電話番号
- メールアドレス
- 希望課程・専攻
- 希望専任教員(本学ホームページよりご確認ください)
- 研究テーマ
- 研究計画
- 最終学歴(原則、大学卒業資格が必要)
- 在住している都道府県
- 相談希望日時

事前相談 申込フォーム	https://gssc.dld.nihon-u.ac.jp/guideline/	
ホームページ (専任教員の確認 はこちら)	https://gssc.dld.nihon-u.ac.jp/ トップページ>教員紹介よりご確認ください。 年度によって募集教員は異なります。	

入学検定料について

入学検定料は 35,000 円です(前期課程・後期課程共通)。

入学検定料は、以下の銀行口座に振り込んでください(ATM・インターネットバンキング可)。

出願開始日の 2 週間前より振込可能です。ゆうちょ銀行窓口からの入金、為替等の利用はできません。

振込先	三菱UFJ銀行 神保町支店 普通 1386744 日本大学通信教育部
-----	---------------------------------------

※振込依頼人名は、志願者本人の氏名を入力してください。

振込完了後、「領収書」または「明細書」等の入金日や振込先の銀行等、入金時の詳細が記載された入金したことを証明できる書類の写し(インターネットバンキングの場合は、振込完了画面を印刷したもの)等を他の出願書類とともに、大学へ郵送してください。

《注意事項》

- 出願書類は、出願締切日までに郵送必着しなければなりません。金融機関窓口からの入学検定料の振り込みについては、十分余裕をもって手続きをしてください。
- 振込依頼人は必ず志願者本人としてください。また、振込手数料は志願者負担となります。
- 「領収書」の写しを添付する場合は、金融機関の出納印が押されていることを確認してください。出納印がないものは無効です。

振り込んだ入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ①入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合。
- ②入学検定料を振り込み、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合。
- ③入学検定料を誤って、所定の額よりも多く振り込んだ場合。

出願先について

本研究科への出願は、以下の宛先に送付してください。

〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28
日本大学通信教育部 1 号館 教務課(大学院係) 宛

大学院総合社会情報研究科(博士前期課程・2年制)

1 募集人数			
	第1期	第2期	第3期
国際情報専攻	10名	20名	若干名
文化情報専攻	10名	20名	若干名
人間科学専攻	10名	20名	若干名

2 入学試験日程			
	第1期	第2期	第3期
事前相談締切日	令和6年10月16日(水)	令和7年1月17日(金)	令和7年2月12日(水)
出願期間	令和6年10月10日(木) ～10月23日(水) 必着	令和7年1月9日(木) ～1月22日(水) 必着	令和7年2月13日(木) ～2月19日(水) 必着
試験日	令和6年11月2日(土)	令和7年2月1日(土)	令和7年3月1日(土)
合格発表日	令和6年11月11日(月)	令和7年2月12日(水)	令和7年3月7日(金)
入学手続締切日	令和6年11月22日(金)	令和7年2月21日(金)	令和7年3月14日(金)

※事前相談については、P.3「出願前の事前相談について」をご確認ください。

3 出願資格	
本大学院に出願できるのは以下のいずれかに該当する者とします。	
①	大学を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
②	学校教育法第104条第7項の規定により、学士の学位を授与された者及び令和7年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
③	外国において学校教育における16年間の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
④	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
⑤	我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であり、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
⑥	外国の大学等において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
⑦	専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
⑧	文部科学大臣の指定した者
⑨	学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
⑩	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び令和7年3月までに22歳に達する者

出願資格⑨～⑩の該当者については、入学資格審査を行いますので、教務課大学院係へお問合せください。

通信教育部教務課 大学院係 TEL:03-5275-8277

4 出願書類

以下①～⑤は、志願者全員が提出すること。⑥～⑧は該当者のみ提出すること。

必須書類	① 大学院入学志願票(所定用紙) <ul style="list-style-type: none"> • 英語試験は「受験する・受験しない」のいずれかを選択してください。
	② 履歴書(所定用紙) <ul style="list-style-type: none"> • 職歴については、会社名・勤務期間等を明確に記入してください。
	③ 研究計画書(所定用紙) <ul style="list-style-type: none"> • 所定用紙に手書き又は PC 作成 (Microsoft Word で明朝体 12pt の横書き設定。PC 作成の場合は所定用紙 (罫線無) を、本研究科ホームページからダウンロードの上、使用すること)。 • 希望する担当教員名は、入学案内に掲載されている特別研究を担当する教員の中から選択してください。 • 受入指導教員が研究内容について、事前相談をすることが必須(出願要件)となります。
	④ 出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書(原本) <ul style="list-style-type: none"> • 本学の大学卒業者(大学院修了者)は、必ず本学の卒業(修了)証明書を提出してください。 • 複数の大学・大学院を卒業(修了)の際は、最初と最終校の卒業(修了)証明書を提出してください。 • 証明書が発行されない場合は、卒業証書の certified true copy (原本から正しく複製されたものであることを出身大学、大使館、総領事館等の公的機関が証明したもの。なお、日本語学校・翻訳会社は含まれません。)を提出してください。
	⑤ 出身大学の成績証明書(原本) <ul style="list-style-type: none"> • 短期大学部や専門学校等から編入した場合は、短期大学部や専門学校等の成績証明書も併せて提出してください。
	⑥ 入学検定料振込証明(P.4 参照) <ul style="list-style-type: none"> • 「領収書」や「明細書」等の写し(インターネットバンキングの場合は振込完了画面を印刷したものを)を提出してください。
該当者のみ	⑦ 戸籍等記載事項証明書(氏名変更の確認ができる事項を記載したもの) <ul style="list-style-type: none"> • 証明書と志願票の氏名が異なる場合は、戸籍等記載事項証明書を提出してください。
	⑧ パスポートのコピー(外国籍志願者のみ) <ul style="list-style-type: none"> • 次の 2 ページを A4 サイズの用紙にコピーしてください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 顔写真、氏名、生年月日の記載があるページ。 2. 在留期限が記載されたページ。
	⑨ 在留カード(旧外国人登録証明書カード)のコピー(外国籍志願者のみ) <ul style="list-style-type: none"> • 在留カードの両面を A4 サイズの用紙にコピーしてください。

⑧及び⑨は、入学試験当日に原本確認をいたしますので、必ず持参してください。

【 出願先 】

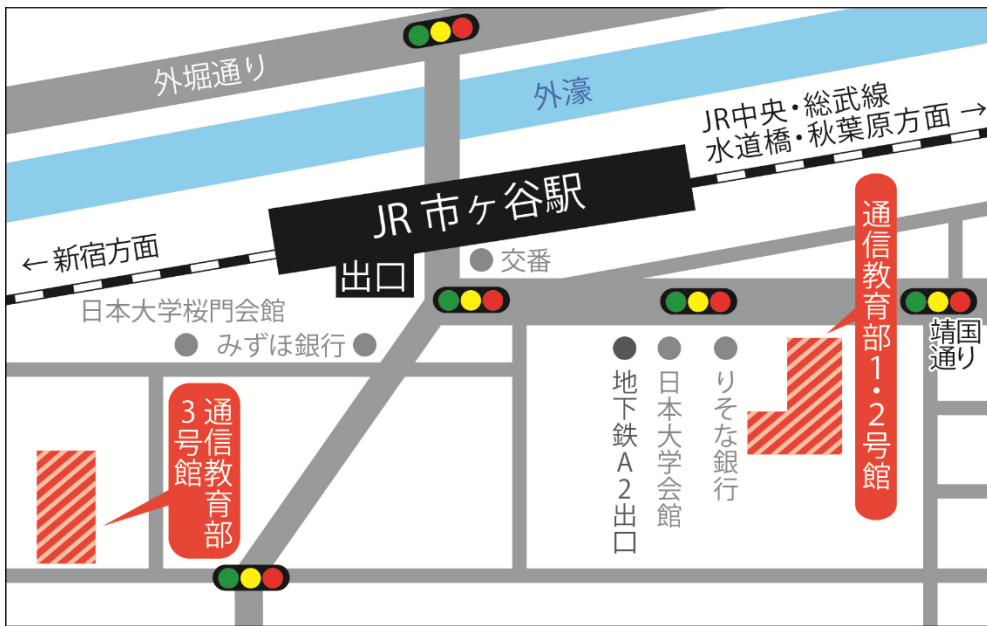
〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28
 日本大学通信教育部 1 号館 教務課 (大学院係)

5 入学試験科目

① 英語(英和辞典使用可、電子辞書は使用不可) 大学卒業後 3 年以上の者、又は職歴・業務歴 3 年以上の者は免除可能。
② 小論文
③ 口述試問

6 入学試験

① 試験会場 日本大学通信教育部1号館又は3号館



JR 総武・中央線，東京メトロ有楽町線・南北線，都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」駅下車 徒歩4分
 当日の試験会場は受験票に記載します。教室は当日指示します。駐車場はありません。

② スケジュール

受験区分	集合時間	英語	小論文	口述試問
英語受験者	9:00	9:20～10:20	10:50～11:50	13:00～
英語免除者	10:20	—		

※「英語免除者」は、受験票に本学の許可印がある者のみ対象。

③ 当日の持ち物

- 受験票(受験番号・受付印等のないものは無効)
- 筆記用具
- 英和辞典(英語試験のみ。電子辞書等は不可)

④ その他注意事項

- 昼食は各自で持参してください。
- 付添いの方の控室はありません。

7 合格発表

① 発表日程

第1期	第2期	第3期
令和6年11月11日(月) 15時	令和7年2月12日(水) 15時	令和7年3月7日(金) 15時

② 発表方法

合格者全員に郵送するほか，本研究科ホームページ(<https://gssc.dld.nihon-u.ac.jp/>)に掲載します。

8 入学手続

合格者は、指示された期日までに入学手続時の納入金を納め、入学手続を完了してください。
その他の詳細は、合格後に送付される入学手続要項を参照してください。

◆入学辞退について

入学手続完了後(入学時納入金を全額納入した後)に、やむを得ない理由によって本学への入学を辞退する場合は、令和7年3月31日(月) 17時までに、電話にて申し出て下さい。申し出受理後、本学より「入学辞退願」を送付しますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません(授業料、施設設備資金、校友会費のみを返還いたします)。

なお、令和7年4月1日(火)以降の申し出は、本学に学籍が生じておりますので、入学手続書類及び入学金を含む納入金は返還いたしません。

《注意》

- ① 入学辞退者の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。
- ② 入学辞退者の申し出を、本学が受理した後の辞退の取消しは認めません。
- ③ 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができません。

9 入学に伴う納入金

合格者は、指示された期日までに入学手続時の納入金を納め、入学手続を完了してください。
その他の詳細は、合格後に送付される入学手続要項を参照してください。

単位:円

項目	令和7年度(1年目)		令和8年度(2年目)
	入学手続時(前期)	9月(後期)	
入 学 金	①200,000	—	—
授 業 料	322,500	322,500	②645,000
施 設 設 備 資 金	75,000	75,000	②150,000
校 友 会 費 (準 会 員)	10,000	—	10,000
校 友 会 費	—	—	10,000
小 計	607,500	397,500	815,000
年 間 合 計	1,005,000		815,000

(備考)

- ① 本学の大学卒業者(本学大学院修了者を含む)は入学金が免除されます。
 - ② 2年次の納入は2回(4月・9月)の分納です。
- ※授業料・施設設備資金には、スクーリング受講料等を含みます。
※上記以外にかかる費用は、インターネット回線使用料、基本教材費、参考図書費等があります。

大学院総合社会情報研究科(博士後期課程・3年制)

1 募集人数	
総合社会情報専攻 博士後期課程	9名

2 入学試験日程	
事前相談締切日	令和7年1月29日(水)
出願期間	令和7年1月23日(木)～2月5日(水) 必着
試験日	令和7年2月15日(土)
合格発表日	令和7年2月25日(火)
入学手続締切日	令和7年3月7日(金)

※事前相談については、P.3「出願前の事前相談について」をご確認ください。

3 出願資格	
本大学院に出願できるのは以下のいずれかに該当する者とします。	
①	修士の学位若しくは専門職学位を有する者及び令和7年3月修了見込みの者
②	外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
③	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
④	我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
⑤	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
⑥	外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、修士論文又は特定課題の研究成果の審査と試験の合格に代える審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
⑦	文部科学大臣の指定した者
⑧	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び令和7年3月までに24歳に達する者

出願資格⑧の該当者については、入学資格審査を行いますので、教務課大学院係へお問合せください。

通信教育部教務課 大学院係 TEL:03-5275-8277

4 出願書類	
以下①～⑥は、志願者全員が提出すること。⑦～⑨は該当者のみ提出すること。	
必須書類	① 大学院入学志願票(所定用紙)
	② 履歴書(所定用紙) <ul style="list-style-type: none"> 職歴については、会社名・勤務期間等を明確に記入してください。
	③ 研究計画書(所定用紙) <ul style="list-style-type: none"> 所定用紙に手書き又はワープロ打ち(Microsoft Word で横書き, 明朝体 12pt 30 字×40 行の設定。ワープロ打ちの場合は所定用紙(罫線無)をダウンロードの上, 使用すること)。 希望する指導教員名は、入学案内に掲載されている特別研究指導を担当する教員の中から選択してください。 研究業績は、著書・学術論文等ごとにそれぞれ年月順に記入してください。概要は各著書・論文ごとに 100 字程度で記入してください。 受入指導教員が研究内容について、事前相談をすることが必須(出願要件)となります。
	④ 修了証明書又は修了見込証明書(原本) <ul style="list-style-type: none"> 出身大学院の修了証明書又は修了見込証明書。 本学の大学卒業生(大学院修了者)は、必ず本学の卒業(修了)証明書を提出してください。 複数の大学、大学院を卒業(修了)の際は最初と最終校の卒業(修了)証明書を提出してください。 証明書が発行されない場合は、修了証書の certified true copy(原本から正しく複製されたものであることを出身大学、大使館、総領事館等の公的機関が証明したもの。なお、日本語学校・翻訳会社は含まれません)を提出してください。
	⑤ 成績証明書(原本) <ul style="list-style-type: none"> 出身大学院の成績証明書(博士前期[修士]課程)
	⑥ 著書・論文等 <ul style="list-style-type: none"> 研究業績に記載した内から代表的なものを3点以内提出(抜き刷り及びコピーでも可, 3点のうちに修士論文を含めてもよい)。なお、提出する著書・論文等に要旨がない場合は、要旨を作成し併せて提出してください(A4用紙2枚, 2,400字以内とする)。 提出する著書・論文等は、③研究計画書の「2.研究業績」の番号に㊦を付してください。 著書・論文等は、後日お返します。
	⑦ 入学検定料振込証明(P.4 参照) <ul style="list-style-type: none"> 「領収書」や「明細書」等の写し(インターネットバンキングの場合は振込完了画面を印刷したものを)提出してください。
該当者のみ	⑧ 戸籍等記載事項証明書(氏名変更の確認ができる事項を記載したもの) <ul style="list-style-type: none"> 証明書と志願票の氏名が異なる場合は、戸籍等記載事項証明書を提出してください。
	⑨ パスポートのコピー(外国籍志願者のみ) <ul style="list-style-type: none"> 次の2ページをA4サイズの用紙にコピーしてください。 <ol style="list-style-type: none"> 顔写真, 氏名, 生年月日の記載があるページ。 在留期限が記載されたページ。
	⑩ 在留カード(旧外国人登録証明書カード)のコピー(外国籍志願者のみ) <ul style="list-style-type: none"> 在留カードの両面をA4サイズの用紙にコピーしてください。

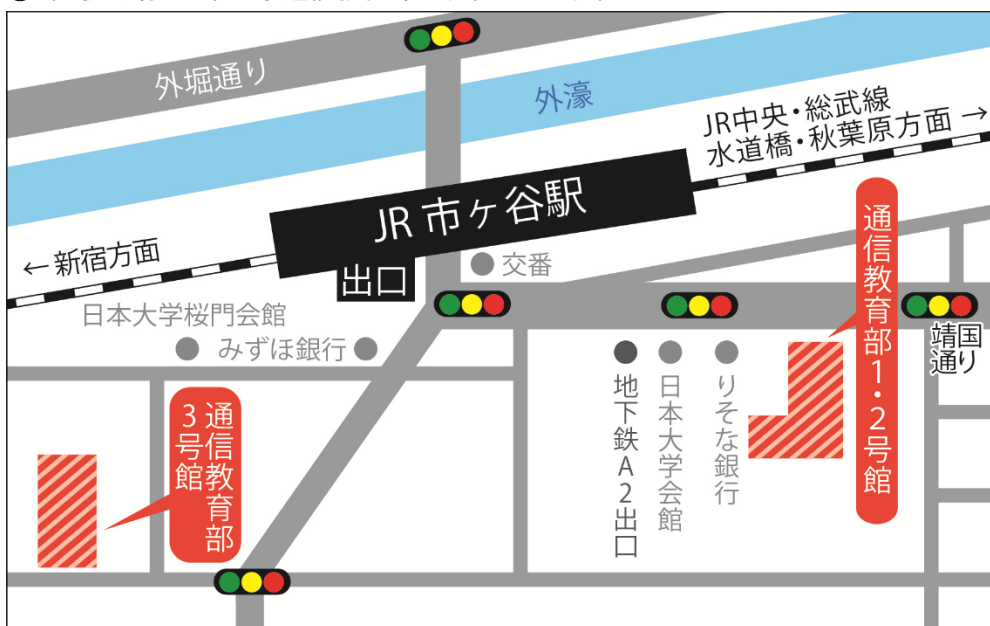
⑨及び⑩は、入学試験当日に原本確認をいたしますので、必ず持参してください。

【出願先】

〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28
 日本大学通信教育部 1 号館 教務課 (大学院係)

5 入学試験

① 試験会場 日本大学通信教育部1号館又は3号館



JR 総武・中央線，東京メトロ有楽町線・南北線，都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」駅下車 徒歩4分
 当日の試験会場は受験票に記載します。教室は当日指示します。駐車場はありません。

② スケジュール

集合時間	英語	小論文	口述試問
9:00	9:20~10:20	10:50~11:50	13:00~

③ 当日の持ち物

- 受験票(受験番号・受付印等のないものは無効)
- 筆記用具
- 英和辞典(英語試験のみ。電子辞書等は不可)

④ その他注意事項

- 昼食は各自で持参してください。
- 付添いの方の控室はありません。

6 合格発表

① 発表日程

令和7年2月25日(火) 15時

② 発表方法

合格者全員に郵送するほか，本研究科ホームページ(<https://gssc.dld.nihon-u.ac.jp/>)に掲載します。

7 入学手続

合格者は、指示された期日までに入学手続時の納入金を納め、入学手続を完了してください。
その他の詳細は、合格後に送付される入学手続要項を参照してください。

◆入学辞退について

入学手続完了後(入学時納入金を全額納入した後)に、やむを得ない理由によって本学への入学を辞退する場合は、令和7年3月31日(月)17時までに、電話にて申し出て下さい。申し出受理後、本学より「入学辞退願」を送付しますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません(授業料、施設設備資金、校友会費のみを返還いたします)。

なお、令和7年4月1日(火)以降の申し出は、本学に学籍が生じておりますので、入学手続書類及び入学金を含む納入金は返還いたしません。

《注意》

- ① 入学辞退者の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。
- ② 入学辞退者の申し出を、本学が受理した後の辞退の取消しは認めません。
- ③ 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができません。

8 入学に伴う納入金

合格者は、指示された期日までに入学手続時の納入金を納め、入学手続を完了してください。
その他の詳細は、合格後に送付される入学手続要項を参照してください。

単位:円

項目	令和7年度(1年目)		令和8年度(2年目)	令和9年度(3年目)
	入学手続時(前期)	9月(後期)		
入 学 金	①200,000	—		—
授 業 料	300,000	300,000	②600,000	②600,000
施 設 設 備 資 金	75,000	75,000	②150,000	②150,000
校 友 会 費 (準 会 員)	10,000	—	10,000	10,000
校 友 会 費	—	—	—	10,000
小 計	585,000	375,000	760,000	770,000
年 間 合 計		960,000	760,000	770,000

(備考)

①本学の大学卒業者(本学大学院修了者を含む)は入学金が免除されます。

②2年次・3年次の納入は2回(4月・9月)の分納です。

※授業料・施設設備資金には、スクーリング受講料等を含みます。

※上記以外にかかる費用は、インターネット回線使用料、基本教材費、参考図書費等があります。